

## 2-9 ウエペケレ

### 「オンネ ニス」

#### 古い臼

語り：貝澤とうるしの

シノ ニシパ アネ ヒネ アナン イシケ…… ヒケ  
sino nispa a=ne hine an=an isike... hike

私は本当のニシパ<sup>[1]</sup>でした。

ユペツ<sup>[2]</sup> ホントモ コン ニシパ アネ ヒネ アナン ルウエ ネ ヒケ  
Yupet hontomo kor\_ nispa a=ne hine an=an ruwe ne h\_ike

ユペツ（湧別）の中流域を領有するニシパだったが

トゥイマ クチャチセ カ アコロ ハンケ クチャチセ カ アコロ ペ ネ クス  
tuyma kucacise ka a=kor hanke kucacise ka a=kor pe ne kusu

遠い所や近い所などに狩小屋を持っていました。

クチャチセ オルン キムナン クス アラパアン コッ  
kucacise or un kimun=an kusu arpa=an kor\_

狩小屋から狩りに行くと

とちゅうに アトクイエ ネ ニシパ アン ペ ネ ア ヒ クス  
TOTYUUNI a=tokuye ne nispa an pe ne a hi kusu

途中に、友人がいるので、

オロ タ レウシアン ランケ プ ネ ア プ、  
oro ta rewsa=an ranke p ne a p,

そこにいつも泊まっていたのですが

スイ シネアント アラパアン イネ レウシアン ウエネウサラン  
suy sineanto arpa=an h\_ine rewsa=an uenewsar=an

またある日行って泊まって四方山話をし、

イポネクル カ シネナン ペ ネ クス ウエネウサラン。

**iponekur ka sinen an pe ne kusu uenewsar=an.**

息子もひとりいたので四方山話をし、

ルプネマツ カムイ カ イマツネポ ネ プ カ アン ペ ネ ワ

**rupnemat kamuy ka imatnepo ne p ka an pe ne wa**

おばあさんや娘もいたので、

ウエネウサラナイネ ホツケアナクス

**uenewsar=an ayne hotke=an akusu**

四方山話をして、そのうちに横になりました。

マキプ エソイネ セム チセ ウエウシ ウシケ ネ ペコロ イヌアン。

**makip esoyne sem cise ueus uske ne pekor inu=an.**

何か外で、物置と家のつなぎ目のあたりで声が聞こえます。

オンネ ルプネマツ ヌワプ ハウ ウルウルク ハウ アヌ ルウエ ネ。

**onne rupnemat nuwap haw uruuluk haw a=nu ruwe ne.**

年を取った女性がうめく声、震える声が聞こえます。

マキプ ハワシ セコロ ヤイヌアン。

**makip hawas sekor yaynu=an.**

何の声だろうと思って

ヤイコシラムスイパアン コロ アナナイネ

**yaykosiramস্যুপা=an kor an=an ayne**

私は考えていました。

こんど クンネアシナン クス ソイネアン コロ

**KONDO kunneasin=an kusu soyne=an kor**

今度、外が暗くなってきたので

ピリカ シルワンテアニケ カ シリクンネ イネ

**pirka siruwante=an h\_ike ka sirkunne h\_ine**

私は良く調べてみようとしたが、暗くて

ネプ アヌカラ フミ カ イサム。アフナナ プ、  
**nep a=nukar humi ka isam. ahun=an a p,**  
何も見えず音もしない。私が入ったところ

オラノ アンケシ パクノ ネノ ウルウルク トウラ  
**orano ankes pakno neno uruuluk tura**  
それから夜明けくらいにぶるぶると震えと共に

ヌワプ ハウ アヌ コロ アナン。  
**nuwap haw a=nu kor an=an.**  
うめき声を私は聞きながらいた。

アオヤモクテ キムナン クス アラパアナ プ、  
**a=oyamokte kimun=an kusu arpa=an a p,**  
私は不思議に思いながら山に入り、行ったところ

マキプ ハワシ セコロ ヤイヌアン。  
**makip hawas sekor yaynu=an.**  
いったいどのような声なのだろうと私は思っていました。

アエヤイコウエペケレ カ キ コロ アナナイネ  
**a=eyaykouepeker ka ki kor an=an ayne**  
いろいろ考えているうちに

シリペケレ イネ トウナシ ホプニアン  
**sirpeker h\_inne tunas hopuni=an**  
辺りが明るくなり、早く起きました。

タネ ソイ タ ネプ カ オカ アッカ  
**tane soy ta nep ka oka y\_akka**  
もう外に何があるかを

アヌカレアシカイ パクノ シラニ クス  
**a=nukar easkay pakno siran h\_i kusu**  
見ることが出来るほどになっていたのも、

ナニ ソイネアニネ セモロ ワ ソイネアン コロ  
nani soyne=an h\_ine sem or wa soyne=an kor  
すぐに外に出て、物置から外に出ると

エウトウンネ ホシキ インカラン  
eutunne hoski inkar=an  
まず、下手のほうを見、

エロンネ イオシ ネ ホサリアン アクス  
eronne iosi ne hosari=an akusu  
それから上手のほうを向くと、

フシコ オンネ ニス チセ セム ウエウシ ウシケ タ  
husko onne nisu cise sem ueus uske ta  
古い臼が物置と家のつなぎめのあたりのところに

ウセノ アホツケレ イネ アニネ  
useno a=hotkere h\_ine an h\_ine  
そのまま横たえられていて、

オラ パトイエ オアラアラケ ワ エメシケ フシコ ムイ オンナイケ タ  
ora patoye oar'arke wa emeske husko muy onnayke ta  
縁の片側が欠けた古い箕の中に

アン カネ ヒネ アホツケレ ヒネ アン。  
an kane hine a=hotkere hine an.  
横たえられていた。

ネワアンペ クス ネ アアニネ  
newanpe kusu ne aan h\_ine  
このせいであったのかと

エアラキンネ ウェニヨクンヌレ アキ ヒネ  
earkinne wen iokunnure a=ki hine  
大変ひどくびっくりしました。

オラウン イシムネ チセ コン ニシパ ホプニ イ クス

**oraun isimne cise kor\_ nispa hopuni h\_i kusu**

そこで（例の声を聞いた）翌日（つまりその日）、家の主が起きたので

「タップネ カネ ウクラナネピッタ オンネ ルプネマツ ヌワプ ハウ

**“tapne kane ukuran anepitta onne rupnemat nuwap haw**

「こうこうしかじかの事で、ゆうべ一晩中年寄りの少女のうめき声、

ウルウルク ハウ アヌ ルウェ ネ ワ

**uruuruk haw a=nu ruwe ne wa**

震える声を聞いて

アエヤイコウエペケン ルウェ ネ ワ

**a=eyaykouepeker\_ ruwe ne wa**

よく考えてみたのだが、

ソモ ネプ カ コラムヌ プ アン ヤ？」

**somo nep ka koramunu p an ya?”**

何か不審に思うことはないか？」

セコロ ハウエアナナクス

**sekor hawean=an akusu**

と言うと、

「インカラン フミ カ ウェン ペ ネ クス

**“inkar=an humi ka wen pe ne kusu**

「私は目が悪くて、

オアツタップネ アマツネポウタリ アポウタリ

**oattapne a=matnepoutari a=poutari**

私の娘や息子たちが

イキ ルウェ ネ ア カ アエラミシカリ」

**iki ruwe ne y\_a ka a=eramiskari,”**

何かしたのかもわからない」

セコロ ハウエアン ヒクス オラ

**sekor hawean hikusu ora**

と言ったので、

「タップネ カネ エメシケ ムイ フシコ ムイ と

**“tapne kane emeske muy husko muy TO**

「これこれこういうわけで、欠けた箕、古い箕と、

オンネ ニス タネ アエイワンケ カ エアイカプ ノ アン

**onne nisu tane a=eywanke ka eaykap no an**

古い臼がもう使えなくなって、

オンネ ニス セム チセ ウエウシ ウシケ タ アホツケレ ワ

**onne nisu sem cise ueus uske ta a=hotkere wa**

古い臼が、物置と家のつなぎめのところに横たえられ、

トイトイ カ タ アホツケレ ワ アン ワ

**toyttoy ka ta a=hotkere wa an wa**

土の上で寝ていたので、

ネワアンペ ヤイエラムシカルンカ ネ ノイネ ヤイヌアン」

**newaanpe yayeramsikarunka ne noyne yaynu=an.”**

それで自分のことを気づかせようとしたのだと思う」

セコロ ハウエアナナクス

**sekor hawean=an akusu**

と私は言った。

エアラキンネ アペパスイ ウクク (?) カネ

**earkinne apepasuy ukuk(?) kane**

火箸を強く差し、

マツネポホ カ コン ルプネマツ カ コパシロタ コロ

**matnepoho ka kor\_ rupnemat ka kopasirota kor**

娘や老女（奥さん）を咎めながら、

「インカラヌミ ウェン シクナカン ワ ネプ カ アヌカルミ カ イサム。  
“inkar=an h\_umi wen siknak=an wa nep ka a=nukar h\_umi ka isam.  
「私は目が悪くて、ものが見えないので、何も見るができなかった。」

カ イカシパオツテアナウエ ソモ エチヌ イネ  
ka ikaspaotte=an h\_awe somo eci=nu h\_ine  
私がいいつけておいたことをお前たちは聞かないでいたな。

アエイワンケ ワ クスケライ オカアン ペ  
a=eywanke wa kusukeray oka=an pe  
それを使うおかげで私たちが暮らせるものが、

オンネ ニス オンネ カムイ ネ ルウエ ネ  
onne nisu onne kamuy ne ruwe ne  
古い白、年老いた神様であり、

ムイ カツケマツ ネ ルウエ ネ ワ。  
muy katkemat ne ruwe ne wa.  
箕の淑女であるのだ。

オンネ ワ エチエイワンケ エアイカパ コロ エチイエ イケ  
onne wa eci=eywanke eaykap a kor eci=ye h\_ike  
古くなって使えなくなるとお前たちは言っていたが、

マク ネ イネ アコン ニシパ エク クシケライポ モト アヌ ハウエ ネ」  
mak ne h\_ine a=kor\_nispa ek kuskeraypo moto a=nu hawe ne.”  
どういうわけか私たちのニシパが来てくれたお陰で、わけを聞くことができた」

セコロ ハウエアン コロ  
sekor hawean kor  
と言いました。

こんと イナウケマキリ カ アコロ ペ ネ クス  
KONTO inawkemakiri ka a=kor pe ne kusu  
今度、私はイナウケマキリ（木幣を削る小刀）を持っていたので、

イナウネニ サプテ イネ イナウ アケ ア アケ ア アイネ  
**inawneni sapte h\_ine inaw a=ke a a=ke a ayne**

イナウ（木幣）にする山から取って来て、イナウを削りに削って

オラウン カムイフチ エウン  
**oraun kamuyhuci eun**

それから火の神の媼へ、

ニスカツケマツ カムイ カツケマツ ムイ カツケマツ  
**nisukatkemat kamuy katkemat muy katkemat**

臼の淑女、箕の淑女に

カムイフチ カシパオツテ クニ アイェ コロ  
**kamuyhuci kaspotte kuni a=ye kor**

神の媼が伝えてくれるように言いながら、

ヌサ オルン カ イナウ アロシキ ヤヤ PAPUAN。  
**nusa or un ka inaw a=roski yayapapu=an.**

祭壇（ヌサ）のところでイナウを立てお詫びしました。

ネア ニシパ コツチャケ アエヤヤ PAPU ヒ アイェ コロ  
**nea nispa kotcake a=eyayapapu hi a=ye kor**

例の長者の代わりに私はお詫びを致します。

アシヌマ ヤイカタ ネア ニス カ ヌサ オルン アアニ ヒネ  
**asinuma yaykata nea nisu ka nusa or un a=ani hine**

私は自分自身で例の臼の女神を祭壇の前において、

ムイ トウラノ ウサ アマム アオマレ ウサ キナ ハル カ アオ ヒネ  
**muy turano usa amam a=omare usa kina haru ka a=o hine**

箕とともに穀物や山菜や食べ物などを供えて

アホプニレ ルウエ ネ。  
**a=hopunire ruwe ne.**

神の国へお送り致します。



オラノ ナニ エキムネ アラパアン カ エトランネ イ クス  
orano nani ekimne arpa=an ka etoranne h\_i kusu  
それから、すぐに山へ行くのもいやだったので、

オラ ヌサコロカムイ ネ アッカ  
ora nusakorkamuy ne y\_akka  
祭壇の神のところで

アコヤヤパプ ポロ ニシパ コッチャ タ キ ルウエ ネ  
a=koyayapapu poro nispa kotca ta ki ruwe ne  
立派なニシパの代わりにお詫びをしました。

オンネ アイヌ ヤイコエラメウニン。インカルミ カ ウェン ワ キ ワ  
onne aynu yaykoeramewnin. inkar h\_umi ka wen wa ki wa  
あの老人は気がつかなかったのです。目が悪く、

メノコ アナクネ パカ ネ パ ワ ネ ナ  
menoko anakne paka ne pa wa ne na  
女たちは馬鹿者でしたので、

カムイ イコッキ イサム ノ  
kamuy ikotki isam no  
神様の罰を与えることなく、

アプンノ オンネ ニシパ ウタラ オカ クニ アイェ ア アイェ ア ヒネ  
apunno onne nispa utar oka kuni a=ye a =ye a hine  
おだやかに年配のニシパたちが暮らせますようにと、言いました。

オラ レウシアン ルウエ ネ アクス  
ora rewsi=an ruwe ne akusu  
そしてその晩泊ると、

カムイ ネ クス コラチ アン オンネ ルプネマツ  
kamuy ne kusu koraci an onne rupnemat  
いかにも神様らしい老女が

アンレタラ オスツペウシ エネキピ(?)<sup>[3]</sup> アン  
anretar osuppeus enekipi(?) an  
真っ白なXXXを着て

ミナ カネ ヒネ アニネ エネ ハウエアニ。  
mina kane hine an h\_inē ene hawean h\_i.  
笑いながらこう言った。

「タン アイヌ ニシパ エアン クスケライボ。  
“tan aynu nispa e=an kusukeraypo.  
「その人間のニシパのお陰です。

ソレクス メコヤイウエンヌカラン アプト アシ コロ アプトカラン  
sorekusu mekoyaywennukar=an apto as kor aptokar=an  
それこそ、私は寒さに苦勞をしてしました。雨が降れば雨にやられ、

ウパシ アシ コロ ウパシカラン レラカラン  
upas as kor upaskar=an rerakar=an  
雪が降れば雪にやられ、風にやられ、

ルヤンペ コヤイウエンヌカラン ワ  
ruyanpe koyaywennukar=an wa  
暴風雨に難儀して、

ウルウルカン ヌワパン ハウエ エヌ。  
uruuruk=an nuwap=an hawe e=nu.  
寒くてブルブルと震えて、うめいている声をあなたが聞いてくれました。

エアニ ネ ヤケアシリ セコロ ヤイヌアン クス アエヌレ ルウエ ネ アワ  
eani ne yak easir sekor yaynu=an kusu a=e=nure ruwe ne awa  
あなたならではのと思って、あなたに声を聞かせていたのですが、

アイヌ ヘタップ エネ カトウ アン。  
aynu hetap e=ne katu an.  
あなたは人間でしょうか（まるで神のようだ）。

ソレクス イナウ ピリカプ ムイ カツケマツ トウラノ イコレ ワ  
**sorekusu inaw pirkap muy katkemat turano i=kore wa**  
それこそ、美しいイナウを箕の淑女<sup>4</sup>とともに与えていただいて、

エアラキンネ ヌサコロカムイ カ エコヤイライケ。  
**earkinne nusakorkamuy ka e=koyayrayke.**  
祭壇の神もあなたに感謝しています。

アイヌ ニシパ アン クスケライポ  
**aynu nispa an kusukeraypo**  
ニシパのお陰で、

アコロ オンネ カムイ ウタラ イコシレパ シリ セコロ ハワシ コロ  
**a=kor onne kamuy utar i=kosirepa siri sekor hawas kor**  
年老いた神々が私（祭壇の神）のところにたどりついたと言いながら、

ヌサコロカムイ カ  
**nusakorkamuy ka**  
祭壇の神も

イコヤイライケ…… エコヤイライケ イェ ア イェ ア ルウエ ネ。  
**i=koyairayke... e=koyayrayke ye a ye a ruwe ne.**  
あなたに感謝しています。

オラウン エエキムネ チキ アシクネ ト アッカリ  
**oraun e=ekimne ciki asikne to akkari**  
そこであなたは5日以上の間、

イテキ キム タ エアナク ピリカ ナ」  
**iteki kim ta e=an y\_ak pirka na.”**  
山にいてはいけません」

セコロ アイイエ ヤク アタカラ ヒネ  
**sekor a=i=ye yak a=takar hine**  
と言う夢を私は見た。

オラウン オンカミアナ アナ

oraun onkami=an a =an a

そして、それから私はお祈りをし、祈りました。

イシムネ アロロキシネ ヤイエイノンノイタカン。ネウンアックス

isimne arorkisne yayeynonnoitak=an. neun an kusu

翌日、こっそりと私は自分のことを祈ってみた。なぜ

アイイエ ト ピシキ ハウエ ネ ヤ カ アエラミシカリ ヤッカ

a=i=ye to piski hawe ne ya ka a=eramiskari yakka

そう言われたのか、日の数を数えなければならないのか分からなかったが、

アプンノ シネプ スマウエ アコロ クニ アヌ プ ネ クス

apunno sinep sumawe a=kor kuni a=nu p ne kusu

何事もなく獲物を一匹私が得られると聞いたので

クワリアン アラパアニネ キ ルウエ ネ イネ イネ ト アナナクス

kuwari=an arpa=an h\_inine ki ruwe ne h\_inine to an=an akusu

私は仕掛け弓を仕掛けに行って4日の間いると、

ハイカンヌプ アクウエ オシマ ヒネ アライケ ヘ

haykannup a=kuwe osma hine a=rayke he

中くらいの熊が私の仕掛け弓にかかって死んでいて、

アリ ヒネ アセ ヒネ イワカン

a=ri hine a=se hine iwak=an

私は皮を剥ぎそれから背負って帰って、

アコロ クチャチセ オツ タ イワカナクン

a=kor kucacise or\_ ta iwak=an y\_akun

自分の狩り小屋に帰ったら、

ネ コタノルン イット アン マ サナン シンネ イ イエ (?) ナ

ne kotan or un itto an w\_a san=an sinne h\_i ye(?) na

その村へは1日で下りられると言っていた (?) な

セコロ ヤイヌアン コロ サナナクス

sekor yaynu=an kor san=an akusu

と思いながら下りていくと、

カムイ アリ ウシケヘ ワ ポン ナイ トモトウイエ アプカサン ペ ネ プ

kamuy a=ri uskehe wa pon nay tomotuye apkas=an pe ne p

熊神の皮を私は剥いだところから、小さい沢を横切って行くことになっていたが

ネ ナイ トモトウイエ だか ナイ トウラシ

ne nay tomotuye DAKA nay turasi

その沢を横切り……遡り、

イネウレペッ ウシ ペ アラパ オカケ アン

ineurepet us pe arpa okake an

四つ爪の熊が行った跡がある。

ネワアンペ アイエヤムカラウエ

newaanpe a=i=eyamkar h\_awe

そのことを心配して

アシクネ ト アッカリ イテキ エアン ナ

asikne to akkari iteki e=an na

五日間以上（山に）あなたはいてはいけません

セコロ アイイエ イ ネ クニ アラム ワ イヨクンヌレアナ コロカ

sekor a=i=ye h\_i ne kuni a=ramu wa iyokunnure=an a korka

と言われたのだと、私は思っぴびっくりしたけれども、

オラ ネ ルウエ アヌカラ ペ カ

ora ne ruwe a=nukar pe ka

その足跡を見たもの（化け物熊）は、

ネイ パクノ アヌカラ カ エラミシカリ クス

ney pakno a=nukar ka eramiskari kusu

それ以来いつまでも見ることはなかった（現れなかった）ので、

ニス カツケマツ ヌサコロカムイ イエブンキネ クシ  
nisu katkemat nusakorkamuy i=epunkine kus  
臼の淑女、祭壇の神様が私を守ってくれるように

イエ パ アイコエウン ワ  
ye pa a=i=koeun wa  
一緒に言ってくれたので、

エネ アン ペ ル オカケ アヌカラ コロカ  
ene an pe ru okake a=nukar korka  
このように（化け物の）足跡を見ながらも、

ネプ カ アシトマ カ ソモ キ ノ オラ ホシピアン コン  
nep ka a=sitoma ka somo ki no ora hosipi=an kor\_  
何も恐ろしいことも起こらず、戻ることができて、

ネア ニシパ オロ タ カム はんぶん アホッパ したと。  
nea nispa oro ta kam HANBUN a=hoppa SITATO.  
ニシパ（長者）のところに肉を半分おいていった、と。

ソレクス チシ コロ  
sorekusu cis kor  
それこそ、家の主人は

エヤイコプンテク ア エヤイコプンテク ア パ ルウエ ネ ワ  
eyaykopuntek a eyaikopuntek a pa ruwe ne wa  
喜んで喜んでいた。

イヨクンヌレアン ペ ネ クス  
iokunnure=an pe ne kusu  
（ということで）私は驚いたので、

ネプ ネ アッカ アエイワンケプ オンネ プ  
nep ne y\_akka a=eywankep onne p  
何でも道具の古くなったものを

イテキ エタラカ アオスラ プ ネ ナ。と。

**iteki etarka a=osura p ne na. TO.**

むやみに捨ててはいけません、ということですよ。